

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

メールニュース

No.22-44
2022年 8月26日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

知事選勝利に向けて沖商連が決起集会 統一連 デニーさん再選へ奮闘中 全国からの支援を呼びかけます

統一連の夕方の手ぶり宣伝



沖縄県統一連は、玉城デニー知事の再選をめざして日々奮闘しています。事務所には、全国各地の安保破棄実行委員会や日本平和員会、全国革新懇などの仲間が集まり活動しています。

この間、愛知、兵庫、東京、京都などの仲間が活躍しています。活動は、炎天下での全戸配布やハンドマイク、国道58号線での朝・夕のスタンディング、手ぶりなどを行っています。

告示日の25日は28人が活動し、26日は31人が参加しています。統一連は、十分なコロナ対策をとり、全国から多くの支援者の参加を呼びかけています。

「ひやみかち・いまんちゅの会」の法定ビラ1号ができました。うまんちゅ総決起集会が9月3日に那覇市新都心公園で開催されます。

沖商連の「団結頑張ろう」



沖商連は8月24日、知事選、宜野湾市長選の勝利をめざす民商決起集会を開催しました。本島の4民商から約100人が参加しました。

前田潤沖商連会長代理があいさつし、太田義郎全商連会長が、沖縄の歴史を紐解きながら今回の知事選の重要性を訴え、激励しました。

集会に参加した玉城知事は、「民商のご支援を受け4年間、頑張ってきた。首里城火災、豚熱、コロナ禍などの困難に直面したが真正面から向き合い対処してきた。子どもの貧困問題、中小業者の営業とくらしを守る問題解決にも取り組み成果を上げてきた。まだやり残した課題もある。もう一期務めて、辺野古新基地を中止させ、新時代沖縄をさらに前に進めたい。選挙戦を勝利させてほしい」と訴えました。

強毒性ポンドで固定した移植サンゴ



沖繩・辺野古新基地建設に伴い、辺野古・大浦湾のサンゴ移植の事業で移植したサンゴの多くが死滅していることが8月8日、日本自然保護協会の調査でわかりました。移植はすでに小型サンゴ類4万2千群体が行われ、さらに約8万4千群体で計画されています。協会は21年以降、移植サンゴ群体の生息状況を調べてきました。移植に成功した群体がある一方で、50%以上の部分が死滅した群体も多いと指摘しています。調査は同会がヘリ基地反対協議会とも協力して行っています。沖繩防衛局は移植した群体の10%ほどしか調査を行っていません。同会は8日、防衛相、沖繩防衛局長と県知事に移植事業を見直すよう要望書を提出。

政府に届くことが「現実的対応」か？
沖縄の民意あるかぎり新基地は造れません
危険な普天間基地はすぐ運用停止、閉鎖・撤去

もう埋め立てられているけど...
埋め立てているのは埋め立てるだけ...
埋め立てるわけじゃない...
埋め立てるわけじゃない...
不屈の知事
新基地建設の設計変更を不承認し、建設を止めています。知事がいるから新基地建設は不可能です。知事を変えよあなたの1票が新基地を止めるのです。

いまこそ万国津梁となって
沖縄を二度と戦場にさせない

米中対決で沖縄は真っ先に犠牲に... 沖縄を平和の拠点に「アジア・太平洋地域に」から戦争させない外交が必要。武力で命は守れない。
命どう宝の1票は現知事へ

沖繩・辺野古新基地建設に伴い、辺野古・大浦湾のサンゴ移植の事業で移植したサンゴの多くが死滅していることが8月8日、日本自然保護協会の調査でわかりました。移植はすでに小型サンゴ類4万2千群体が行われ、さらに約8万4千群体で計画されています。協会は21年以降、移植サンゴ群体の生息状況を調べてきました。移植に成功した群体がある一方で、50%以上の部分が死滅した群体も多いと指摘しています。調査は同会がヘリ基地反対協議会とも協力して行っています。沖繩防衛局は移植した群体の10%ほどしか調査を行っていません。同会は8日、防衛相、沖繩防衛局長と県知事に移植事業を見直すよう要望書を提出。

沖縄 縄野古 移植サンゴが多数死滅 日本自然保護協会調査

新時代沖縄のさらに先へ!
県知事選 8/25~9/11
平和で誇りある豊かさ
あなたの1票を
現知事へ
うまんちゅ 総決起大会
日時 9月3日(日) 午後4時~
場所 那覇市 新都心公園
期日前投票 8/26~9/10
投票日 9/11